



ときわの里だより

発行者:
〒023-0826
奥州市水沢中田町4番19号
株式会社福伸
グループホームときわの里

第5回・第6回 運営推進委員会

第5回は令和6年12月11日に、第6回は令和7年2月12日に、運営推進委員会を開きました。今年度の全日程が無事終了となりました。たくさんのご意見をありがとうございました。運営推進委員を10年お勤めいただいた千葉委員が今年度限りで退任となります。お世話になりました。



新年ご祈禱

令和7年1月6日、水沢佐倉河の鎮守府八幡宮の宮司さんに新年のご祈禱をいただきました。今年も良い年になりますように。



クリスマス会

令和6年12月21日クリスマス会でした。両ユニット合同でのクリスマス会を予定しておりましたが、職員同居家族のコロナ陽性が判明し、急遽、各ユニット毎の開催としました。サンタクロースに扮した利用者様よりプレゼントを渡していただきました。利用者様より「お昼ご飯一番おいしかった」と感想があり職員へのプレゼントとなりました。



節分

令和7年2月1日、赤鬼、青鬼のパネルめがけて豆に見立てたボールを投げて鬼を退治しました。



みず木飾り

令和7年1月15日、小正月行事でみず木に飾りつけをして五穀豊穡や無病息災を祈りました。



振り返り・職員アンケート

令和6年度の事業計画振り返りとして、ときわの里独自で職員アンケートを実施。

特に「協力医療機関との連携について」では、職員全員が「よくできた」「まあまあできた」と答えました。「利用者様につ

いての状態を（病気や様子など）すぐに連絡し、対応して頂ける事は大変有難く思う。」

「地域密着」で、感染対策を行いながらボランティアの受け入れはまだ難しく8割弱の職員が「実施できていない」と回答。次年度への課題として受け止め、解決に向けて動きたいと思えます。

編集後記 令和6年1月1日の能登半島地震の復旧を見守る中、3.11東日本大震災での経験が重なります。あの時、地域や人とのつながりに支えられ、再び歩み出す力をもらいました。ここ、ときわの里でも、利用者様の穏やかな笑顔が、支え合う日々大切さを教えてくださいます。利用者様に、ご家族様に寄り添いながら、私たちは希望をつないでいきたいと思えます。

